



定積分 $\int_0^1 e^x |x-a| dx$ を最小にする a を求めよ。



$f(a) = \int_0^1 e^x |x-a| dx$ とおく。

(i) $a \leq 0$ のとき

$|x-a| \geq |x|$ より $f(a) \geq f(0)$ となる。

よってこのとき、 $f(a)$ を最小にする a は $a = 0$

(ii) $0 \leq a \leq 1$ のとき

$0 \leq x \leq a$ のとき $x-a \leq 0$, $a \leq x \leq 1$ のとき $x-a \geq 0$

であるから

$$\begin{aligned} f(a) &= -\int_0^a e^x (x-a) dx + \int_a^1 e^x (x-a) dx \\ &= -\left\{ [e^x (x-a)]_0^a - \int_0^a e^x dx \right\} + \left\{ [e^x (x-a)]_a^1 - \int_a^1 e^x dx \right\} \\ &= -\{a - (e^a - 1)\} + \{e(1-a) - (e - e^a)\} \\ &= 2e^a - (e+1)a - 1 \end{aligned}$$

となる。

ここで、 $f'(a) = 2e^a - (e+1)$ より $f'(a) = 0$ となるのは $a = \log \frac{e+1}{2}$ のとき。

$1 < \frac{e+1}{2} < e$ であるから $0 < \log \frac{e+1}{2} < 1$ となる。

よって $0 \leq a < \log \frac{e+1}{2}$ のとき $f'(a) < 0$

$\log \frac{e+1}{2} < a \leq 1$ のとき $f'(a) > 0$

(iii) $a \geq 1$ のとき

$|x-a| \geq |x-1|$ より $f(a) \geq f(1)$ となる。

よってこのとき、 $f(a)$ を最小にする a は $a = 1$

(i), (ii), (iii)より、(ii)の場合に $f(a)$ は最小値をとり、そのときの a は $a = \log \frac{e+1}{2}$ となる。